

提 言 書



中央区区民会議

地域資源を活用した移動支援に対する提言書

高齢者世帯などが増加しているなかで、移動手段の確保が各地域の重要な課題の一つとなっています。地域の移動手段を取り巻く環境の改善に繋がるとともに、高齢者の生きがいや健康寿命の延伸に繋げるため、地域資源を活用した移動支援について、相模原市自治会連合会及び相模原市に次の事項を提言させていただきます。

1 相模原市自治会連合会に対する提言

地域資源（青色パトロールカー及び社会福祉法人所有の車両等）を活用した移動支援について、活動経費の助成などを行う市の支援制度である「地域おでかけサポート推進事業」などを活用した事業の検討を、相模原市自治会連合会から各地区自治会連合会及び単位自治会へ促す。

2 相模原市に対する提言

相模原市から各地区自治会連合会及び単位自治会並びに各地区まちづくり会議等に対して、「地域おでかけサポート推進事業」や先行事例等の情報提供を更に推進する。また、移動支援の事業を実施する際の課題に対して、必要に応じて支援及び助言する機会を更に充実する。

中央区区民会議は、第7期において中央区基本計画に掲げた目指す姿・取組目標を実現するため、「発言する区民会議」として市及び関係団体に対して、提言活動等を実施しております。その活動の一つとして、地域資源を活用した移動支援について議論や先行事例の調査などをしてまいりました。

先行事例として、中央区内では、買い物が困難な人に対して社会福祉法人が提供した福祉車両を活用して商業施設等へ送迎する取組があります。また、他市では、買い物や通院などに対して青色パトロールカーを活用して移動支援を行っている事例もあります。このように地域内において生活に必要な外出に対して地域が主体となって移動支援を行っていくことが、地域による移動支援（共助）の目指す姿であるため、地域資源を活用した移動支援について提言させていただくものです。

令和6年3月27日

相模原市自治会連合会会長 竹田 幹夫 殿
相模原市長 本村 賢太郎 殿

中央区区民会議
会長 飯島 泰裕